大阪商業大学JGSS研究センター オンサイト利用申請書

大阪商業大学JGSS研究センター

　　センター長　岩井 紀子　殿

　以下の研究目的のために、JGSS研究センターのオンサイト利用を申請いたします。利用にあたっては、別紙の留意事項を遵守し、データ・情報のセンター外への持ち出しを一切行わないことを誓約します。

|  |  |
| --- | --- |
| 提出年月日 | （西暦） 　年　　月　　日 |
| 研究課題名 |  |
| 氏名 |  |
| 所属・職名／学年 |  |
| 連絡先住所 | 〒  （電話） |
| メールアドレス |  |
| JGSSデータを用いた発表論文の書誌情報 |  |
| 利用を申請するデータ・情報（データセット名及び必要な情報を詳細に） | |
| 研究概要及び上記のデータ・情報が必要な理由（分析方法を含めて、できるだけ詳細に） | |
| （事務局記入）  運営委員会の議を経てオンサイト利用が承認されました。  　　　　年　　月　　日　JGSS研究センター運営委員　　　　　　　　（印） | |
| 研究センターへの来所日時の記録 | |

**オンサイト利用に関する留意事項**

オンサイト利用に際しては、以下の点にご注意ください。

1. 利用者は、「オンサイト利用申請書」を提出する必要がある。
2. 共同研究でデータを利用する場合、共同研究者全員が利用申請書を個別に提出しなければならない。
3. オンサイト利用データを用いた分析は研究センター内でのみ許可され、提供されたオンサイト利用データをセンター外に持ち出すことはできない。
4. 分析のための来所の日時はあらかじめ調整する。来所が極めて頻繁、あるいは長期にわたる場合には、分析途中であっても利用の許可を取り消す場合がある。
5. 分析終了後、利用者は分析結果のみを持ち出すことができる。ただし、本センターが審査を行い、持ち出しの承諾を得た分析結果に限られる。審査には数日かかる（分析結果の量による）。
6. 調査対象者の秘密保護を図り、個々の対象者の特定に結びつく可能性のある形式（少数の事例研究やモノグラフなど）での研究発表を行ってはならない。オンサイト利用データを利用した論文を投稿する場合、本センターでオンサイト利用データに関する記述について確認するので、事前にJGSS研究センターに投稿予定論文をご送付ください。
7. オンサイト利用データを用いて、『JGSS研究論文集』以外の場で研究成果の発表を行う場合は、JGSS研究センターにその旨を報告し、報告要旨や論文[[1]](#footnote-1)等のコピーを1部提出する。また、同時に公開データセットを利用した研究の場合には、データアーカイブの指示に従い、研究成果の報告を行うこと。
8. 利用者は、分析上知ることのできた秘密を他に漏らしてはならない。
9. 利用者の個人情報に関して、以下の事柄について、各所への情報の掲載・提供を行いますので、ご了承ください。

〈掲載・提供する情報〉氏名、所属、職名、JGSS研究会等での写真、研究上の役割、研究課題、JGSS関連文献の書誌情報

〈掲載・提供先〉JGSS研究センターのホームページ及び編集・刊行物（基礎集計表・コードブック、研究論文集等）、運営委員会が認めた第三者機関（データ・アーカイブなど）

1. 二次分析の結果を公表する際には、データに同梱されている**謝辞（Acknowledgement）をそのまま論文、報告要旨などに明記すること（英語・日本語のどちらか一方）**。

利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。

**（来所時に署名と捺印）**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 印 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者が、上記誓約事項を厳守することを保証します | | | | | | | | |
| 所属長氏名**（自署、印不要）** | |  | 所属（大学・学部・学科または所属機関・部課） | | | |  | 職名 |
|  | |  |  | | | |  |  |
| （電話） |  |  |  | （Email） |  |  | | |
| 申請者が大学院生の場合、以下の欄に指導教員の署名と捺印も必要 | | | | | | | | |
| 指導教員氏名**（自署、印不要）** | |  | 所属（大学・学部・学科を明記） | | | |  | 職名 |
|  | |  |  | | | |  |  |
| （電話） |  |  |  | （Email） |  |  | | |

【所属学会記入欄】

　本研究センターでは、嘱託研究員、調査研究奨励プログラム参加者、ライフコースデータの利用申請者、データの追加利用申請者の所属学会を把握し、多様な研究者コミュニティからの意見を反映している証拠として文部科学省に提出しています。お手数ですが、下記の空欄に、所属学会名を記入ください。記入された学会のうち理事・役員・委員等をされている場合は、「役職」欄に役職を記入ください（会長、理事／役員、委員など。役職のない会員の場合は、空欄）。

注1）同一年度にすでに所属学会をJGSS研究センターに提出された方は記入不要です。

注2）研究会に近いような小さな学会は記入しなくて結構です。

注3）海外の学会の場合は、英語で記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 学会名 | 役職 |
| 1． |  |
| 2． |  |
| 3． |  |
| 4． |  |
| 5． |  |

1. 著書や論文、学会の大会報告、授業の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したものでも可とします。論文等のタイトル、著者名等を、大阪商業大学JGSS研究センターウェブで関連論文として紹介します。 [↑](#footnote-ref-1)